

東広島市市民公開講座

どうする？親の介護と医療 ～高齢者・障がい者を地域の力で支える～

大切な人を あなたはどう支えますか

手話通訳・要約筆記あり

日時 **2019年3月9日(土)** 14:00～16:00
(開場 13:30)

会場 **東広島市市民文化センター3階 アザレアホール**

東広島市西条西本町 28 番 6 号 サンスクエア東広島
*できるだけ公共交通機関をご利用ください。なお、お車でお越しの際は、
会場周辺の一般駐車場(有料)をご利用ください。

入場無料

第1部 基調講演

『介護が育てる地域の力』

鞆の浦・さくらホーム施設長

羽田 富美江さん

【プロフィール】



兵庫県生まれ。理学療法士として20年間、福山市内の病院や老人保健施設などに勤務。義父の介護をきっかけに鞆の地域福祉活動に携わるようになる。

2004年4月 鞆の浦・さくらホーム開所。

現在は、グループホーム・デイサービス・小規模多機能居宅介護・放課後等デイサービスなど重症心身障がい児の多機能型事業所を運営している。

主な著書に「介護が育てる地域の力」がある。

第2部 シンポジウム

『どうする？親の介護と医療 ～東広島！地域お助け隊登場～』

シンポジスト：なんぶ内科通所介護事業所	清水 健一さん
地域福祉支援センターときわ	今田 章一さん
心の翼(高齢者・障害者外出支援事業者)	平森 良典さん
コーディネーター：東広島地区医師会理事	楠部 滋さん

申込不要 (問い合わせ先) 一般社団法人 東広島地区医師会 地域連携室「あざれあ」

TEL (082) 493 - 7360 FAX (082) 493 - 7361

主催：一般社団法人 東広島地区医師会 ・ 東広島市
後援：広島県医師会/東広島市歯科医師会/東広島薬剤師会
中国新聞社/東広島ケーブルメディア/FM 東広島 89.7 MHz

鞆の浦・さくらホームの紹介

鞆の浦・さくらホームは、鞆のシンボル常夜灯のすぐそばに位置し、地域に暮らす人と共に、地域を支えている。

古民家の良さを最大限に活かしたその佇まいは、訪れる者を温かく迎え入れてくれる。この空間で過ごす一時は、「人」と「人」をつなぎ、豊かな日常の営みを紡ぎ出してくれる。

さくらホームが大切にしているのは、「ご本人らしさを大切に、活かし、ご家族と地域につなげるケアを実践」することだ。



(図は鞆の浦・さくらホームHPより挿入)

さくらホームは、鞆で4か所の施設を運営。

「住み慣れた町で最後まで暮らしていく」

を支えるため、家から半径400m以内に4か所の拠点を整備している。

(鞆の浦・さくらホームパンフレットより)

まち全体で見守る

拠点となる各事業所は利用者さんの生活区域半径400m圏内に配置しています。



羽田富美江さんの物語

(著書：「介護が育てる地域の力」)

*さくらホームを始めるまで

理学療法士として、福山の病院に20年近く勤めていました。でも、舅に介護が必要になって、それで病院を辞めたんです。舅・・・父は生まれも育ちも鞆、生粋の鞆の人間です。父の介護をすることになって、鞆の地にやっと足が着いたというか・・・介護は苦勞が絶えませんでした。

*さくらホームをはじめのきっかけ ～苦勞した鞆での介護経験を通して～

地域って結局は「人」なんですよ。物理的な、ある場所、ある土地ではなくって、「人」とのつながりこそが地域なんですよ。そこに住む人の気持ちが変われば、地域も、町も変わるんです。—その思いがこのホームを始めた「きっかけ」ですね。 (鞆物語より抜粋； <https://tomonoura.npnp.jp/story/12401/>)

